

anemone

8

August
2022

No.321

定価880円
[本体800円]

アセンションのラストパート 人が神へと至る 性の秘密を大公開

女神と男神の 聖なるSEXの



特別企画

インプラントも除去!

シリウスから降ろされた覚醒ケアメニューで
宇宙に奉仕する9次元ライトボディになる!
聖体師・宇宙ホテイプログラマー 郷坪聖史さん、玲子さん

隔月新連載

地球の声を聴く生き方

第二回「いまこそ『自給』を始めよう」

自然栽培農家 明石誠一さん

特集

性のマスター

アダム徳永さん

エヴァセラピー協会理事

天音陽子さん

タオイストジャパン代表

Tarikaさん

SUNDARI YOGA代表

プレム・カイホーさん

Outline

火と水の錬金術で宇宙誕生時の
至高オーガズムを体現。タオとタントラの秘奥へ

Topics

◆神次元SEXで地球は愛と調和の星になる
女性が一人で覚醒する「女神の秘儀」と
「チャネリングセックス」
性器とハートはつながっている!
エロスのエネルギーで内なる女神を開く
◆「マッサージ」

How to

オーガズムのエネルギーをめぐる

「卵巣(拳丸)呼吸」

性感脳を開く「アダムタッチ」

瞑想脳を作る「シータ波導入キス」

Cosmic

宇宙人とのエネルギーセックス
星ごとに異なるセクシャル事情

Culture

日本の性文化

縄文の多夫多妻制 / 性器信仰 / 真言密教・理趣経 / 夜這い / 混浴

見るだけで癒し・変容・覚醒が起こる

光のギャラリー

La Galerie de Lumière

光の幻想アーティスト

奥田みきさん

女神と男神による “神次元SEX”で 地球は愛と調和の星になる

現代を生きる多くの人は、性の本質への正しい知識を持っておらず、誤った観念を植え付けられてしまっています。

宗教を通じての長期的なコントロールがベースとなり、特に戦後、GHQの「3S政策[※]」という洗脳計画によって

セックスは単なる快楽を求める卑俗なものに貶められ、商業主義がそれを助長。そして悲しいことに、AVやポルノが教科書のようにになっているのが現状です。

本来の在り方からすると、これはゆゆしき事態で、宇宙の歪みともなっているのです。性を貶めることは、私たちの存在を、尊厳を貶めることにほかなりません。

そんな自然から逸脱した地球の状況を回復させるべく、アルクトゥルス次元からマスタークラスの魂が派遣されました。

高次の愛と叡智と勇気を備えた彼の名は、アダム徳永——
ある意味、イエスの時代に神を説くことよりも難しいテーマを掲げ、

アセンションワーカーとして地上部隊を担うために
数々の転生経験を積んでこられたアダム徳永さんに

数千、数万年単位の洗脳を解き放つ真実を語っていただきました。

日本中に光の柱を立てるべく、
アダムさんが提唱する「スローセックス」や「女神セックス」とはどんなものなのか、

「いまだからこそ伝えたい、そしてアネモネ読者だからこそ伝えるに違いない」という
アダムさん渾身のメッセージを、どうぞ魂で受け取ってください。

お話し◎アダム徳永さん 取材・構成◎編集部 文◎中野洋子、中田真理亜(編集部) 撮影◎高谷けんじ(編集部) イラスト◎ツグワフ、ホン多

Adam

性のマスター

アダム徳永さん

Tokunaga Adam

Profile

あだむとくなが◎1954年生まれ。(株)エヴァコミュニケーションズ代表。(一社)エヴァセラピー協会代表理事。名古屋芸術大学卒業後、イラストレーターとして活躍。33歳のときの霊的体験から「人類の幸福の探求」を始め、幸福の根源が男女の和合にあるとの確信からセックスを研究。天の啓示を受けオリジナルの理念とメソッドを確立、「スローセックス」と命名。男女の聖なる和合を通して愛を広げることを提唱し、性の変革者として多くの男女に影響を与えている。「スローセックス実践入門」「男は女を知らない」(講談社+α新書)ほか著書多数。

アダム徳永公式サイト <https://adam-tokunaga.com>

エヴァセラピー協会 <https://evatherapy.jp/>

正(真の愛と性)を知るため
負を経験した人類の歴史

私たちが地球に生まれてきた共通の目的は、霊的成長であり、愛を学ぶことです。本来セックスは、単なる生殖行為を超え、男女が愛を交歓して霊性を高め合う総合芸術。神がこの世に顕す神聖な行為にほかなりません。

ところが、一般に認識されているセックスは、男性の肉欲が主体となった低次元レベルのもの。女性の感情を無視し、一方的に性的満足を得るための「ジャンクセックス」が、ネガティブな波動を増幅させ、地球の進化を阻んでいます。

こうなった背景には、じつは何千

※3S政策：スポーツ観戦、スクリーン(映画鑑賞)、セックス(低俗な性欲を煽るもの)によって、日本国民の関心を政治に向けさせないようにするための愚民化政策。



年もの間の洗脳があります。人類は、性の本質を意図的に封印されてきたのです。

魂の成長プロセスは、人体にある7つのチャクラのテーマとリンクしています。第1段階(チャクラ)は生きるのがテーマ、第2段階で負の感情を、第3段階で正の感情を経験し、第4段階で愛し愛される経験、

第5段階で創造と表現に取り組み、第6段階で神に目醒め、第7段階で「我は神なり」の認識に達する。こうしたプロセスを必ずたどり、魂は進化します。

また、陰陽の相反する性質が共存する地球は、両極を経験して学ぶ場。生きることが課題の原始時代を経て、古代から現代に至るまでは、負を経験することがテーマでした。

人間の自由意志により戦争や破壊がくり返され、負のエネルギーが過剰になったことは否めません。しかし、宇宙から見ると地球人は、それを反転・統合して叡智やエネルギーに変えることができる、それを期待されている種族。最終章で愛や喜びをより深く認識するために、愛でないものを経験し尽くしてきました。

宗教が愛を分断し 罪意識とともに性を封印した

負の感情を体験するために、不幸を作り出すには、この世から愛を奪うのがいちばん。その最も簡単な方法が、男女の和合を分断することでした。その立役者は宗教です。

キリスト教、イスラム教、仏教のいずれも、子孫を増やす以外のセックスは低俗なものとし、快感を得るのは罪であると教え、羞恥心と

罪悪感を植えつけました。開祖亡きあとに組織化した宗教は、多くの信者と財を集める必要があり、そのため、人々が不幸で宗教に依存してくれたほうが都合がよかつたわけです。

さらに言うと、表向きは宗教支配ですが、その裏では、レプティリアンをはじめとするダーク系宇宙人が暗躍しています。彼らはある種のゲーム感覚で、人間の魂を支配するために、宗教家や権力者たちを通じて、見えない世界から大衆を操作してきました。近年明るみにされているイルミナティ、ディープステートなどの闇の組織も同じです。

しかし彼らも、宇宙から俯瞰すれば、人類の進化のために必要な役割を演じてくれているだけ。そして、アセンション期を迎えたいま、そんな支配ゲームももう終わりです。

私の使命は、何千年もの歴史の中でセックスを、本来の神聖な価値観に戻すことだと自覚しています。

イエスは2千年前、奴隷や人身売買などがある時代に愛と信仰を説きました。多様で複雑な現代に、人間の核である性の革命を起こすのは、さらに輪をかけて難しいかもしれませんが、人々の目醒めが加速しているいま、エネルギーの共鳴で一気に変革する——それも日本から、日本の女性から変わると確信しています。

イエスから啓示を受けて 宇宙から情報をダウンロード

さて、私かなぜ性の道を進むことになったのか、少くも自己紹介をさせていただけますか。私は物心ついたときから、宗教ではない宇宙根源の神の存在を感じていました。そして高校生の頃から「人類を救済したい」という思いがあり、「性の問題こそ人類の幸せのカギになる」ともわかっていました。魂で決めたきたという感覚です。

いずれそのことをやるだろうと思いつつ、画家をめざして20代で渡米、イラストレーターとして活動していた33歳のときに、不思議な体験をします。夢の中で、目の前にイエス・キリストが現れたのです。超リアルな感覚で、私はとっさに「人類の不幸の原因は性的問題にある。私はこれを解決したい。イエスさま、あなたはどうか思ってください」と、問いかけました。すると「神を知った者がやらずして、いったい誰がやるのか」と。イエスさまからお墨付きをいただいた気がしたのです。

それ以降、私はセックスの研究に没頭。千人以上の女性を相手に、命がけで交わりながら技術を開発し、完成したのが、20数年前に公表した「スローセックス」です。

本を読んだり、古来の性の奥義を



試すでもなく、「こうすればいい」とおのずとわかる、不思議な既知感。宇宙からその情報を携えて転生してきたか、寝ている間に高次元のマスターから伝授され、情報をダウンロードしているのかもしれませんが、いずれにしても、自分で作ったというより、この時代にもたらされた神の恩恵だという感覚があります。

アルクトウルス星で生まれ地球に派遣された性マスター

自著『スローセックス実践入門』をはじめ、スローセックスの本は100万部を超えるベストセラーとなり、その実践版として、六本木でセックススクールを開校しました。

10年で8千人の男性に指導し、スローセックスが普遍的なメソッドであることが多くの人の体験で実証されることになりました。

しかし、男性はどうしてもHOW TO SEXになりがち。そして知り得た情報を自分だけで独占・秘匿しようという心理が働くため、思ったように性の改革はできませんでした。

また、会社運営が主となって手段と目的が逆転することを避けるため、スクールはいったん閉じてプライベート講習のみとし、自己探求することにしたのです。もともと神さま好きでしたが、自己の本質や真理をさらに深く追求するために、いろいろなスピリチュアルの先生に会い、エネルギー伝授も受けました。

その一環でわかった私の過去世は、バチカンの司教やユダヤ教のラビ、モーゼの十戒を記した石板を納めたアークの担ぎ手など、なんと宗教家の連続だったのです。神さま好きの理由も、物事を善悪で判断しがちな性質も納得しました。

また、霊視で「あなたは王様だった」と言われることが多く、自分でもそんな気質があると思っていました。あるセッションを受けたとき、自分でも制御できないほどの魂の雄叫びのような激しい慟哭が突き上げました。それは、アトランティスの王だったときの極限の悲しみ――

遠隔でも送れる“性エネルギー”

人間の生命力である気のエネルギーと性エネルギーは同質ですが、周波数が違います。送り手が、相手への愛を感じて深くつながりたいという意識を持つことで、気のエネルギーは性エネルギーへと変容するのです。厳密には、エーテル体のエネルギー、感情や思考のエネルギー、愛のエネルギーなどがすべて統合されたものが、性エネルギーとして相手に送られます。

意識によって気のエネルギーを操作することは、誰もが持つ力。エネルギーは時空間を超えて届きますから、遠隔でも女性に性エネルギーを送り、官能させることが可能です。達人になると、オーガズムへも導くことができます。気功などでも遠隔ヒーリングがありますが、それでは女性は官能しません。官能のためには、性エネルギーに変換する必要があります。(アダム徳永さん)

文明が崩壊するときの絶望の記憶が解放された声だったのです。

生まれて初めて伊勢神宮に行なったとき、参拝と同時に嵐のような風雨が巻き起こって神の意を知る経験もし、私の魂はアルクトウルスが故郷だということもわかりました。

そのようなスピリチュアルな旅により、私は覚醒の度合いを深め、「スローセックス」が女性を女神にするためのメソッドだという意義も再認識したのです。男性には女性を女神にする役割がある。その女神の恩恵によって、男性も男神になるのです。

「気を性エネルギーに変換する」「アダムタッチ」

では、いよいよスローセックスのやり方についてお話ししていきます。まずお伝えたいのは、セックスの本質は、気による性エネルギーの交流である、ということ。快感やエクスタシーは物理的な摩擦でもたらされる、というのは大間違いで、快感は波動領域で起こる、多次的で複合的なものなのです。気とは、原子核の周りで電子を回転させているエネルギー。人間を「元氣」にさせる、生命力です。エネルギーである限り、波動領域があります。明るい、軽い、温かいといった高い振動数の波動領域にいると、人は幸せになり、暗い、重い、冷たいなどの低い振動数の波動領域にいると、不幸だと感じます。



アダム徳永さんが伝授!

性感脳を開く How To アダムタッチ

スローセックスの根幹をなすテクニックが「アダムタッチ」。

相手に性エネルギーを送り、特に女性の性感脳を開いていきます。右手による右回りの楕円運動が基本です。

性エネルギーは特に指先と^{ろうきゅう}子宮(掌のほぼ中心にあるツボ)から集中的に放射されます。

- 1 掌(てのひら)を相手の肌から水平に約2cm浮かせます。そこから5本の指をそっと肌の上に置きます。ちょうどバスケットボールを両手で持ったときの手の形。指と指の間は1cm開けます。性エネルギーを最も放射しやすい形状なので、この手の形は重要です。
- 2 触れるか触れないかの、約0.1mmのソフトな圧力を保ちます。相手の肌と自分の指の間に薄い皮膜があるようなイメージです。
- 3 時計回り(右回り)に動かします。陰陽の法則から、右回りに行なうことで性エネルギーが浸透します。背中や腰といった広いスペースは大きな楕円を、腕や太股のような横に長いスペースは細長い楕円を描きます。スペースいっぱい楕円を描くのがコツで、速度は1秒で3~5cmの割合です。

*男性に対して行なうこともできます。



また、宇宙は陰陽で成り立ち、原子核と電子、N極とS極、雄と雌はたがいに引き合います。人間も、男性と女性がセックスで引き合うのはごく自然なこと。

人の体を通る「気のエネルギー」は、男女が触れ合い、愛し合うことで「性エネルギー」に変容します。それを大きく促すのが「アダムタッチ」です(上囲み)。これは、指先を0.1mm程度の繊細な軽いタッチで触れていくもので、性エネルギーを指先から集中的に放射できます。

男性にも女性にも適用できますが、体全体に高感度な「愛され機能」が備わっている女性への効果は抜群です。なぜなら、**女性の本質は、愛されることだからです。**

さらに、自らの頭頂、第7チャクラから天のエネルギーを降ろす意識を持ちながら行なうと、より性エネルギーの純度が高まります。

そのとき大切なのは、高い波動のポジティブな意識で触れること。自分の思念や感情が、波動として相手に伝わるからです。

量子物理学でも証明されているように、意識は波動を起こす元で、思考や感情もエネルギーです。それがポジティブでなければ、肉体・精神・霊性が伴った多次的な幸福、至福へ導くことはできません。

特に男性は、「感じさせてやる」などの支配欲むき出しは、大NG。

愛と感謝と尊敬をもって、女性の中の女神を顕していく、女性なら、男性の中の男神を顕していく、という意識が最も大切です。

官能すると松果体が覚醒する性のメカニズム

女性の「愛され機能」について、もう少し詳しくお話ししましょう。アダムタッチのほか、今回初めての公表となる「シータ波導入キス」(P31囲み)、愛撫などを男性が丁寧に行なうと、女性の「性感脳」が開いていきます。性感脳とは私が考えた造語で、性的快感を司る脳のこと。

女性の性感脳が開かれると、全身が高感度の感覚器官となり、性エネルギーは子宮に蓄積していきます。

そのとき重要な役割を果たすのが、医学的にもその存在理由を説明しきれない神秘的器官、クリトリリスです。ここを刺激すると、子宮にチャージされた性エネルギーが一気に活性化し、松果体のスイッチがオンになります。クリトリリスは、松果体の着火装置なのです。

子宮に性エネルギーが満ちると、核融合のように大爆発し、中脈(会陰から頭頂に向かって体の中心に存在する経絡、気のルート)を通して頭頂を突き抜け、宇宙に放出されます。これが極上のオーガズムです。そのとき**莫大な性エネルギーが松果**

体を通して、覚醒が促されるのです。クリトリスに触れるときも、性根に任せて強く刺激することは絶対にNG。クンニリングスでも同じで、男性がやさしくなめるときに、舌先の気のルートから女性に性エネルギーが放射されるのです。

松果体が覚醒して完全なるオーガズムに達した女性は、全身のチャクラが開き、宇宙エネルギーと同調した状態になります。歓喜と至福を味わい、宇宙と一体化した女性は、エゴなど入る隙もなく、愛があふれ続けています。官能を表現する女性の姿は、このうえなく美しく崇高で、まさに愛の女神そのものです。

このように女性が女神になったとき、体・心・魂のすべてで男性を受け入れる準備が整います。男性器の挿入は、このときを待つべきなのです。

女神になった女性は、何度でもオーガズムを迎え、宇宙と共鳴し続けます。その女神エネルギーにつつまれて、男性も全身全霊が波打つような別次元の宇宙的オーガズムに達することができる——これを私は「女神セックス」と名づけました。

神の本質は最高の喜び
オーガズムは神を体現すること

神とは無限のエネルギーであり、その本質は喜びです。神の唯一の望

みは、自分が何者なのかを知ること。そのために、自らの姿に似せて人間を作った。人間を通してあらゆる可能性を開花させ、自分を認識するために3次元を作ったのです。

男女がともに神意識で究極の愛を味わいながらオーガズムを感じることは、神そのものの体現、神の本質である喜びの体現になるわけです。この世にオーガズム以上の喜びはない、というのが私の持論です。オーガズムでエクスタシーを感じ、最高の歓喜を味わい尽くす経験は、セックス以外ではまず得られないもの。オリンピックや甲子園で勝利したときの喜びも、しばらくすると収まってしまうでしょう。

一方、オーガズムは、1時間でも2時間でも、やり方によっては高原オーガズムといって、ひと晩中、官能が続きます。またその喜びの質は多次元的で、肉体領域だけではありません。そのことは、多くの女性が涙を流しながら語ってくれました。これまで味わったことのない至福感、宇宙との一体感、ワネススの感覚、魂が宇宙を漂っている、神を見た、高次元に行った、生きていることの最高の充足……これらは精神や意識、超感覚の作用です。過去の恨みや未来への不安もいっさいなく、いまここ”の至福のみ。これが究極の神の喜びの世界です。

性の罪意識で焼身自殺した修道士の前世

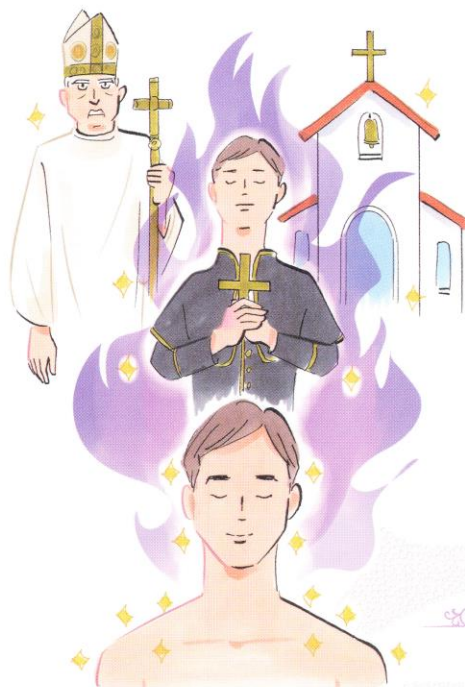
性に対する罪悪感が、どれほど今生に悪影響を与えているかの例として、私のセッションを受けた男性の体験をお話ししましょう。

彼は重度のアトピーがあり、赤みを帯びた皮膚症状が全身に広がっていました。退行催眠で前世に原因があることが判明。神に仕える修道士のビジョンが出てきたのですが、そのとき彼は非常に性欲が強く、どうしても抑えることができずに苦しんでいました。

キリスト教で性欲は罪です。それは火で燃やすと浄化できると教えていました。それで彼は自ら油をかぶり、火をつけて自害したのです。その後、「なんてバカなことを」と激しく後悔もして……。

この記憶を潜在意識に持って生まれ変わり、全身のアトピーが現れたわけです。自分が自分に呪縛をかけていたと気づいた男性は、性の罪悪感を解放しました。すると、何をしても治らなかったアトピーが、3回のセッションできれいに消えたのです。

善と悪という価値観は人間が作ったもの。神はあらゆることを体験してあるので、善悪はありません。体験から学べばいいだけのことです。(アダム徳永さん)





アダム徳永さんが伝授!

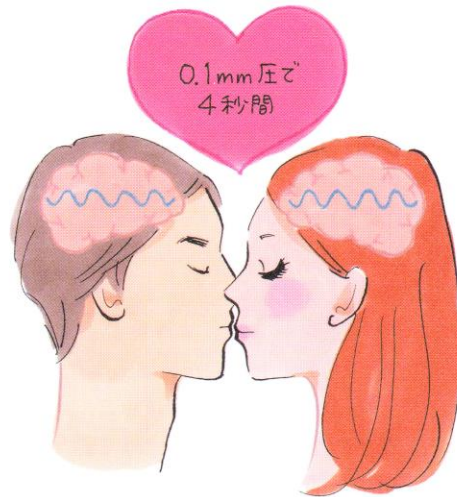
瞑想脳にする How Toシータ派導入キス

ディープキスは、3次元の肉体的な感覚を助長するもの。

霊性を高めるには、脳波を瞑想状態のシータ波にする「シータ波導入キス」がおすすめです。

瞑想状態になると感覚が鋭敏になります。すると情報を受け取りやすくなり、アダムの効果も倍増します。

- 1 顔と顔の間7cmのところから、7秒間かけて近づけます。
- 2 唇が触れるか触れないかの0.1mm圧のところで、4秒間静止します。
- 3 次に、5秒かけて5cm離れたところまで戻ります。
- 4 再び、5秒かけて近づけ、0.1mm圧のところで4秒間静止。
- 5 5秒かけて5cmのところまで戻ります。
- 6 さらに5秒かけて近づき、こんどは唇の力を抜いて密着させます。4秒間静止。
- 7 5秒かけて5cmのところまで戻ります。
- 8 これを3セットくり返します。



ポイントは、唇を突き出さずに、上下の唇を1mm開けた状態で行なうこと。これが最も唇がニュートラルな状態になります。慣れてくると、顔を近づけるだけで性エネルギーの交歓が始まり、感じるようになります。

セックスはご神事 超能力も目醒める

男性のいちばんの望みは、やはり愛する女性を喜ばせ、最高のオーガズムを感じてもらうことに尽きるのではないかと思います。それが、男性としての根源的な自信にもつながっていくわけですが、それはとりもなおさず、**女性を女神にすること**で、**自らも男神になれる**からです。

そのためには、男性が無心に瞑想状態で愛の行為をすることがポイントです。愛の思いが純粹であるほど、無心で行なうほど、性エネルギーそのものの周波数上がり、喜びの質も深まり高まります。

そうして女神と男神になった男女が、その存在のすべてを通じて交流するのは、なんとスピリチュアルな行為であることでしょうか。二人で「我は神なり」の意識となって溶け合う「神次元のセックス」。まさに**セックスは神事**なのです。

新しい天皇が即位するときに行なわれる「大嘗祭」では、神具として布団が用意されます。その行為が天とつながることをわかっていて、重要な儀式として代々受け継いでいるのでしょ。

昔から巫女の役割は女性で、巫女を支える審神者は、男性が務めてきました。スローセックスでも、女性が覚醒すると、行爲したままチャネ

リング状態に入ることがあります。本物のオーガズムで松果体が開くと、**超能力も覚醒**するため、天使や女神、宇宙存在との交流が始まる。

そのことは、私が女性向けに立ち上げたエヴァセラピー協会の理事である、天音陽子さんが語ってくれるでしょう(P.32)。長いこと、女性を女神にするためのセックスを男性に教えてきましたが、女神の時代が本格化し、女性から開いていったほうが早いということで新たに始めたのが、エヴァセラピー協会です。

女性が目醒め、愛を表現し始めたら、一気に日本の霊性が立ち上がっていくでしょう。性に迷っている人が多い現代において、女性がまず変わると、夫婦間で愛が深まり、子どもや家族、社会、世界へと愛と幸せが循環します。

さらに、一人ひとりが神意識になって5次元文明を築いていくために、神からのギフトであるスローセックスを活用し、地球を愛と調和の惑星へとシフトさせていきたいと思います。

Information

「女神覚醒セッション」
*詳しくはHPをご覧ください。
<https://adam-tokunaga.com/session/>
*エヴァセラピー協会に関するお問い合わせは、下記へ直接ご連絡ください。
<https://evatherapy.jp/contact/>

天上界の扉を開く 女性が一人で覚醒する 「女神の秘儀」と、 “チャネリングセックス”

アダム徳永さんのお話にもあったように、男性は、女性を女神にするためのフックの役割をします。まさに、「鍵」と「錠前」の関係です。でも、女性のほうが男性よりも覚醒が早いもの。それは、時代の終わり始まりは、女神が司るものと定められているから。そして、本来このマザーアースは、女神が闊歩する母性の星だからです。霊性時代の黎明期に生まれた女性たちはある意味、男性の目醒めを待たずして、先に覚醒することを宿命づけられているのかもしれない。そんな時代の求めと高次からの応援を受けて誕生したのが、アダム徳永さんが創設したエヴァセラピー協会にて提唱している「女神の秘儀」です。同協会の理事である天音陽子さんは、女神の秘儀によって覚醒、セックスが高次とのチャネリングになり、回を重ねるごとに開かれていっているのだとか。マスターや神々、宇宙人たちも見学に来て、宇宙人とのエネルギーセックスも経験されているといいます。そんな天音さんに、詳しくお話をお聞かせいただきました。

お話◎天音陽子さん 取材・文・構成◎中田真理亜（編集部）
撮影◎竹之下三穂（P34）、高谷けんじ（P33／編集部） イラスト◎ツグヲ・ホン多



義務と演技のセックスしか
知らなかったのに協会理事へ

アダム先生のことを知ったのは、コロナになる数カ月前のこと。ある人のブログに「アダム徳永」「スローセックス」と書いてあり、リンクをクリックすると、「セックスは神聖なものだ」「いままでのセックスはジャンクセックスだ」という2文が目飛び込んできました。

アダム徳永という存在も知らなかったのに、なぜか「この人と私の頭の中は一緒だ」と思ったんですね。それまでは、ふつうに結婚・出産・育児をし、ときどき主人とのセックスに義務と演技でつきあう、というジャンクな性生活。セックスが神聖なものだなんて意識したこともなかったのに、「この人の言っていることは真理そのものだ」と直観したんです。

そして、アダム先生のメルマガを取るようになり、エヴァセラピー協会の設立も知って、何をやるのかもわからないままゼロ期生に応募。255人が殺到したそうですが、不思議と選ばれる確信がありました。

その後、アダム先生の教えに触れるにつれて、性のあまりの清らかさと美しさに感動。そこから、自分の汚れたいなもの、昭和の女のがんじがらめにしてきた皮がどんどん溶けていき、女神セッションと呼ばれ



(一社)エヴァセラピー協会理事

天音陽子さん

Yoko Amane

Profile

あまねようこ◎10年間の銀行員を経て結婚。2016年ゼロからシンガーをめざすことで人生が一変。魂の喜びと解放を共有したいと「人生が変わるステージ」を全国展開。20年、スローセックス提唱者、アダム徳永氏が主催するエヴァセラピー協会のインストラクター養成講座創成期生になる。性の根源の意義と価値を知り、女神覚醒セッションと秘儀を通して、霊性とチャネリング能力が開花。21年、同協会理事に就任、インストラクターの養成にあたる。東京・白金高輪サロンにて、女性向けのスローセックス講習や女神覚醒プログラムを展開。2児の母。
ブログ <https://ameblo.jp/1121youko>
エヴァセラピー協会 <https://evatherapy.jp/>

Eva

るセクシャルなエネルギーワークによって、さらに、浄化と覚醒がハイスピードで進みました。

すると、埋もれていた自分の芯、魂の本当の音がどんどんわかるようになっていったのです。

そしてあるとき、アダム先生とともに過ごしたアトランティス時代の記憶がビジョンとともに甦り、当時果たせなかったことをいつか二人でやろう決め、今生のミッションとなっていることも思い出して（P 38 囲み）、現在、エヴァセラピー協会の理事とインストラクターを務めさせていただいています。

肉体と霊性の合致は地球にも恵みをもたらす

同じセックスがテーマでも、アダム先生が教える男塾と、エヴァセラピー協会の内容は、アプローチの手法や対象がまったく違います。

男塾は対男性。主にテクニクと意識の持ち方を教え、女性を女神にするセックスをめざします。対してエヴァセラピー協会は、女性インストラクターが女性たちに、女性が自ら覚醒して宇宙とつながり、先に女神になって男性をリードするセックスをお伝えしているんです。やはり女性の体は女性にしかわか

らない部分もあるんですね。アダム先生の叡智を受けながら、インストラクターが体現しつつ、日々、神秘が解き明かされていっているのですが、私が常々思うのは、女性の体には宇宙とつながった泉のようなものがある、ということ。

なかにはハンマーで叩かないといけない場合もありますが（笑）、それを探り当て、掘り起こしていくと必ず女神の光が噴出します。

アダム先生がよく言うのですが、女性はセックスの時に電気を消したがる、でも男性は点けたがる。男性は視覚や聴覚などの肉体的な感覚で、女性は5次元の霊的感覚で感じているんですね。女性のほうが霊性が高いのです。

でも、男性が覚醒していなくても大丈夫なんです。なぜなら、女性は一人でも女神になることができるから。覚醒の回路が開通した女性のコンセントに、男性がプラグを差し込んでくれれば、そこに膨大な宇宙エネルギーが流れます。それは、地球にとっても大いなる恵みをもたらすもの。

もちろん当人たちには、肉体と霊性が合致した最高の至福が訪れ、赤ちゃんを産む以上の創造のパワーが生まれるのです。

自分の核に触れ
松果体を下からノックする

では、女性が男性に頼らずに、一人で覚醒して女神になるには、どうしたらよいのでしょうか。それが「女神の秘儀」です。自分自身で性エネルギーを高め、増幅させて、高次元や宇宙とつながっていく、いわば、覚醒を目的とした高次元マスターセッションです。これは、単に快楽や肉欲のためではない、究極の自己愛、究極の内観法なんです。

覚醒のスイッチは、クリトリスです。日本語では「陰核」といいますよね。まさに、自分自身の内なる核なのです。

なかには、クリトリスを見たこともない、触ったこともないという女性もいらっしゃいますが、そんな羞恥心は、本来、宇宙にはないものです。協会では「ジョイパール」って呼んでいます。まさに、美しい喜びの真珠です。

ジョイパールと対面することで、自分自身との対話が始まっていきます。その結果、究極の自己解放が起き、意識が変わる。ジョイパールは、あの世とこの世をつなぐコードなんです。

女神の秘儀は、通常のマスターセッションとは波動領域がまったく異なるもので、21日間を1セットとして行なう、まさに神との儀式です。まず、「氣光天瞑想」によって、神とつながった状態となります。次に「セルフアダムタッチ」を行ない、



天音さんが「神の器」となり、天のエネルギーを注ぎながら全身にアダムタッチを施していく「エヴァセラピー」。潜在意識のブロック解放やインナーチャイルドの癒し、カルマの浄化作用があり、内なる女神軸が立つ。

性エネルギーを増幅。そして「オーガズム造成呼吸法」をし、そこからジョイパルにアクセス。さらに「性感脳活性化呼吸法」をし、絶頂を迎える、という流れです。

子宮に性エネルギーをいかに溜めていくか、がポイントで、コップ一杯くらいの容量を、巨大タンクのように増大させ、それを松果体上げていくんですね。凝り固まった松果体を自分自身で下からノックしてあげるんです。

松果体は、直観や霊力を受発信する宇宙とのポータルで、性エネルギーが大きくなるほど、松果体にアクセスする強さ、パワーも大きくなります。これが秘儀の真髄です。

負の感情が解放され 魂の感覚が甦る

このような女神の秘儀を行なっていくと、皆さん、押し殺していた自分の感情や封印していたものを

垢みたいに出てきます。羞恥心や罪悪感、無価値感、悲しみ、いら立ち、怒り、後悔、せつなさ、こうしてほしかったという思い、アイツむかつく、なんていうものまで。過去世から今世まで、それほどネガティブなものをおたくさん抱え込んでしまっているんです。

女性は男性よりも、飲びやオーガズムのエネルギーを受け取れる器が大きいのですが、同時に、堪えがまんするというエネルギーも同等に持っています。だから出産の痛みにも耐えられるわけですが、秘儀で自己内観していくと、そういう傷が出てきて、なかには、見たくないって途中で止める人もいます。

ある意味、覚悟がいることですが、つらかったら、中指をジョイパルに当てるだけでもいいんです。

負の感情というものは体内にどんどん溜まってしまいます。放っておくだけでは浄化はできず、心身の病気の種にもなってしまうので、吐き出す、手放すことが大事です。でないと、宇宙ともつながりません。

単に性欲処理のマスターベーションだったら、そうした負の感情は出てきませんが、「氣光天瞑想」でつながった状態だから、意識の深い部分から浮かび上がってくるのです。浮上してきたら、ただただ受け入れていきます。「あ、そうだったんだ」と。そして、放していくんです。

レムリアでは湖畔で女神の秘儀が行なわれていた

女神の秘儀やチャネリングセックスで覚醒した状態になると、過去世の情報もいろいろ出てきます。私はよくレムリアの映像も見ますが、あるとき、緑あふれる美しい湖畔に、女性たちが集まっている風景が見えたんです。そこは、祈りの周波数にも満ちていました。

みんな裸で、天真爛漫に水浴びをしているんだなって思ったとき。「一人ひとりがマスターベーションをしていた」というメッセージが降りてきたんです。その行為が宇宙とつながることを知っていて、儀式として行なっていたと。お姉さんが妹に教えているような場面もあって、もう本当に美しい光景でした。レムリアは中性的な存在形態の時代もあったので、異性とのまぐあいもなく、一人で行なっていたのかもしれません。

現代でも、小さい子どもは、意外とマスターベーションしていることが多いんですよ。皆さんも忘れていただけかもしれませんが。エヴァセラピー協会の生徒さんにも、そんなお子さんを持つお母さんがいて、「それをやるとどうなるの？」って聞いたら、「宇宙につながるんだよ」とその子が言ったというんです。わかっているのですね。

つながりを忘れてしまった大人が、ここ触っちゃダメ、とか、そんなこと人前で、とか、タブー扱ってしまっている、まずはその罪悪感や羞恥心を外していくことが大事だと思います。(天音さん)

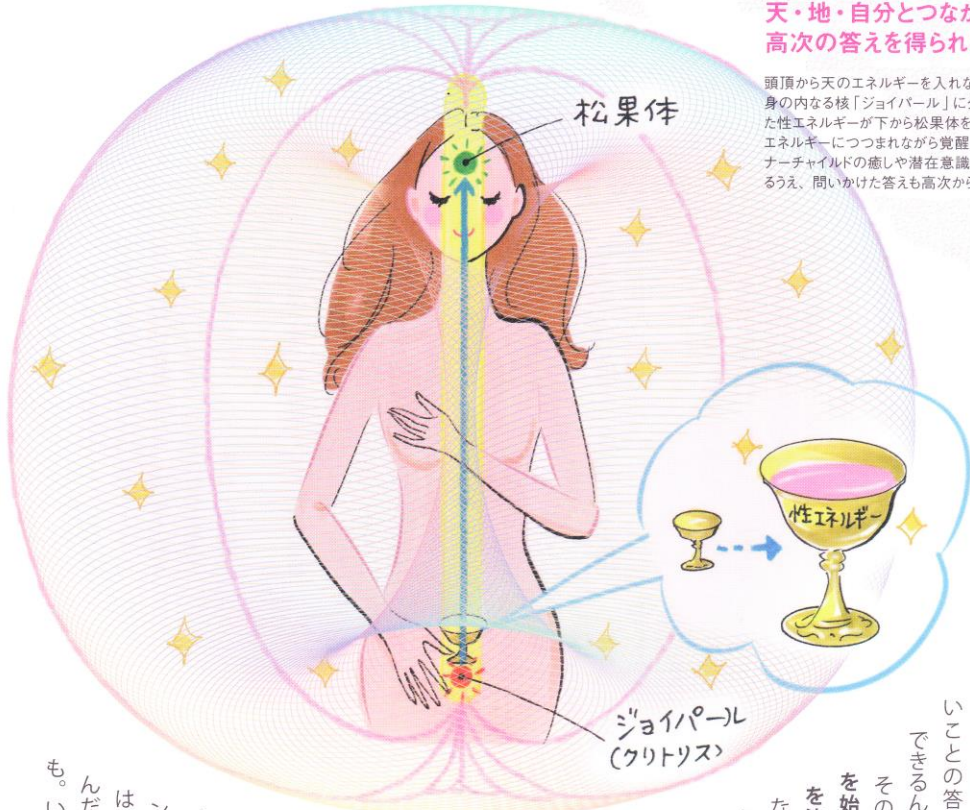
頭痛がする人もいるし、嗚咽する人もいます。それらもすべて、解放・浄化のプロセスです。そうして自分自身がクリアになつていくと、鈍化した肉体的な感覚、魂の感覚が甦ってきます。悲しみや苦しみによって蓋をして、感じ





天・地・自分とつながり、
高次の答えを得られる「女神の秘儀」

頭頂から天のエネルギーを入れながら、第1チャクラに直結した自分自身の内なる核「ジョイパール」にタッチする女神の秘儀。子宮にたまった性エネルギーが下から松果体をノックし、天地人がつながったトラスエネルギーにつつまれながら覚醒していく究極の自己愛&内観法。インナーチャイルドの癒しや潜在意識のブロック解放、カルマの浄化ができるうえ、問いかけた答えも高次から得られ、願いを叶える力も強化される。



秘儀時のチャネリングで

なくしようとしていたのが、外れていくんですね。セックスでも感じない、という不感症のお悩みも解消していきます。

天から答えをもらえるように

女神の秘儀によって自分がどんな開かれていくと覚醒が進み、そのうちチャネリングも始まります。天、高次元からいるんなビジョン、メッセージをいただける、聞きたいことの答えを得ることができるようになります。

そのためには、秘儀を始める前にテーマを決め、「なぜ○○なのですか？」とか、「自分はこうなりたいんだけど」に問いかけをしておきます。

すると、オーガズムを迎え、たあとに答えがパッと降りて来るんです。オーガズムの前に答えを得られることもあり、その瞬間、自分の指がジョイパールからポロンと外れ、「今日まででいいんだ」って思うことも。いまでは私は、何

かわからないことや迷うことがあったら、秘儀によって天に聞く、という方法で答えを求めます。これがいちばん。

それまで私は、まったくそんな能力がなかったのに、自然にできるようになりました。本来、誰もが備えている能力なんですね。女性は全員巫女ですから。ただ封印しているだけです。

氣光天瞑想で上からのエネルギーを入れ、第1チャクラと直結するジョイパールへのタッチで下からもエネルギーを入れる。すると、トラスエネルギーが生まれます。なので私は秘儀のことを「天地とつながり、自分とつながるマスターベーション」って名づけたんですよ。これってすごいことです。自分の軸も定まってきます。

そうして一定を超えると、仙骨とジョイパールがピタッとくっつくような感覚になり、クンダリーニも覚醒していくんです。

意識のベクトルが内に向き、願望成就にも効果がある

以前、自己啓発本で人気の大木ゆきのさんの後押しで、私が「人生が変わるステージ」というものを主催していたとき、よく「どうしたら陽子さんみたいになれるんですか？」と聞かれることがあり、「自分を満

たしてあげて」と答えていたんですね。自分を満たすというのは、「いま会いたい人に会いに行く」「いま食べたいものを食べる」みたいなことです。

でも、女神の秘儀を知った瞬間、これまで自分は意識を全部外側に向けていたんだな、と気づいたんです。見たら終わり、食べたら終わり、しゃべったら終わり。私全然外向きだったって。

秘儀は、自宅で、自分の体で、自分の指一本ででき、全部ベクトルが自分に向かいます。お金もいらさず、自分に時間と愛情さえかければ、全部自分で答えが出せる。

インナーチャイルドも癒せ、覚醒もし、スピリチュアルが全部自分でできる。こんなシンプルなお方法で、私たちは女神になれるんですよ。

秘儀は、21日間を1セットとして何度も実践していくことで、深い深い自己内観につながり、チャネル受信機もどんどん開き、拡大していきます。また、願望成就にもとても効果があります。

私の例をお伝えしますと、いまのサロンを持つ前、秘儀で高次にお願ひしたんです。そうしたら「お前にピッタリの場所を用意した」と言われて。そして、「白金台、高輪…」と響いたのですが、当時は長崎在住で、東京の地名など知りません。ビジョンも見えました。重厚な凹凸の

ある壁、螺旋階段……。

コロナ下で、収入もまだ不安定な一介の主婦。なのに、なんとその通りの物件が見つかり、審査も難なく通ったのです。白金高輪駅直結のタワーマンションで、驚きと感動でいっぱいでした。

協会では、秘儀はできるだけ毎日行なうことを推奨しています。

やり過ぎる、ということもありません。ただ、怒りの感情が出ると、大事な部分を強く擦り過ぎてしまうこともあるので、最初はアダムタッチと同じようにやさしく行なうのがポイントです。

セックスで集合意識も浄化 宇宙人も見学に

そのようにして女神として覚醒し、回路が開かれていくと、セックスが肉欲レベルを遥かに超越し、さまざまなマスターや宇宙とつながった「チャネリングセックス」になっていきます。後半は、そんな高次元のチャネリングセックスについてお話ししましょう。

アダム先生とセックスをすると、高次元の存在がしょっちゅう現れます。いつも祝福とともに見守ってくれているのは、マグダラのマリアとイエスです。私たちは4人でよく団らんをします。

日本の神さまでは、イザナギ、イ



ザナミ、コノハ
ナサクヤヒメ、サル
タヒコ、スサノオな
ど。エジプトならイシス

やハトホル。宇宙人も、好奇心で見学している存在のほか、私の体を改造していく存在もいます。そういう高次元存在たちが、メッセージをくれたり、ビジョンや言葉が出てきたりするんです。

また、集合意識が乗り移ってそれを浄化していく、というセックスのときもあります。もうそれはご神事レベルです。

たとえば、突然、痛い痛いと言いついたら、痛みの集合意識が出ていくとき。処女喪失や膣の摩擦の痛みだったりします。また、政略結婚で望まない人とセックスしなければならなかった時代も長く続いていたので、恐怖に震えながら「もっとやさしく抱いてください」なんて懇願することも。もうわけがわからない(笑)。

昔の花魁や神殿娼婦など、性を扱ってきた女性たちの思いが乗っ

女神セッションで“神の顔”を見た

「私は開かれる!」という予感とともに始まった第3回目の女神セッションは、祈りの中で禊をしているような感覚で、着衣のままチャクラを動かすエネルギーワークが中心でした。外の音は何もないのに、時計のような「カンカンカン」という音が聞こえて、時が巻き戻っていくような不思議な感覚。突然、「どうして先に行っちゃったの?」という思いが出てきて、アダム先生も見えて、わあ〜って泣くんです。

いろんな感情や官能の中で時空が錯誤しながらワークを続けていくと、私の口から言葉がボンボンと出始めました。最後に「イシスの光」。イシスの名前も存在も知らなかったのですが、「時は来たり、急げ」と告げられて。

次に出てきたのが、火あぶりの場面です。私が大衆の前で丸裸になって見せしめにされている。その先にアダム先生がいる。とてもかっこよく、エジプトの衣装を着て、悲しげに私を見つめている。当時私はスピリチュアル能力があったがゆえに殺された。この人とはもう会えないかもしれないという悲しみを地上に残したまま、私の魂は七色の光となって天に還っていく。

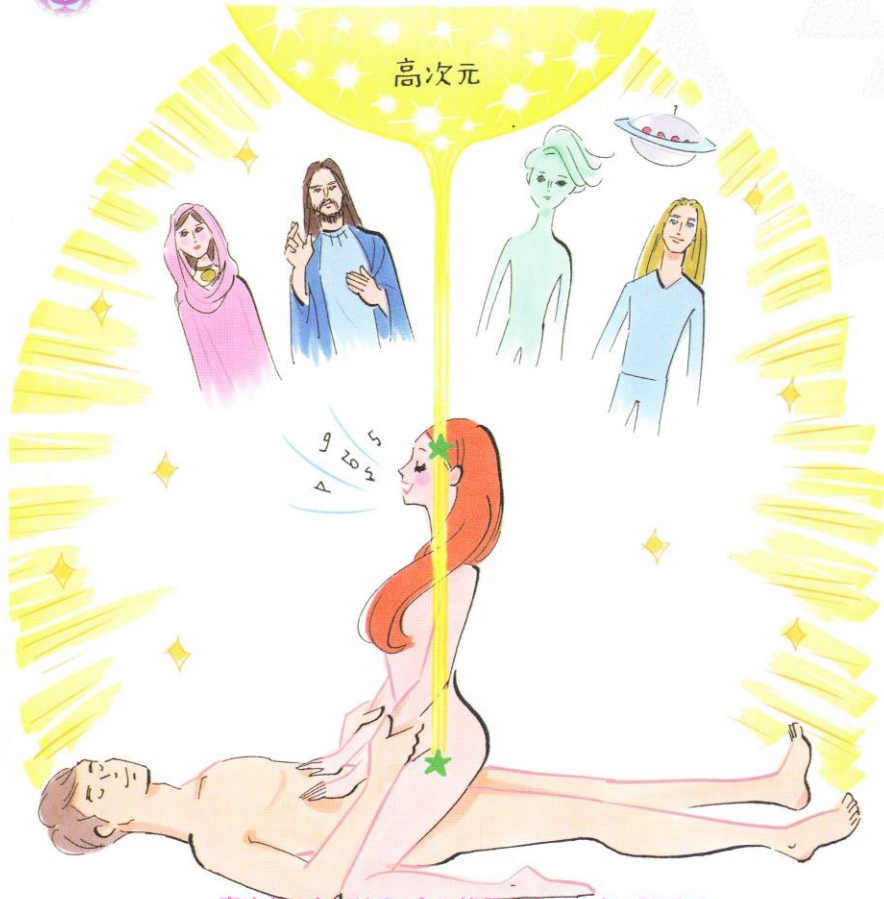
次に見たのが現世です。私は自分のエネルギーをグーッと

小さくして、いまの父と母の元に入っていく。そして、エネルギーを小さくしながら生きてきて、主人と出会い、子どもは光

の天使で「お母さんを助けるためにやってきた」と。「いまの自分の道を進んでほしい」といわれ、また号泣。

最後は、光や虹のプリズムなどにつつまれ、アダム先生とチークダンスを踊っているような姿が見えて、「二人で愛の調べを奏でよ」と何度も高次の声が響きました。その後、私たちは結合したのですが、ひとつになるってこういうことなんだと、とてつもない感動とともに覚醒しました。いままでのセックスでは、肉体は結合しているのに、意識や魂は分離していたんですね。

その後、「コードがつながった」って降りてきたので、一瞬、アダム先生とのコードかと思ったんですが、違う、「私と神がコードでつながったんだ」ってわかったんです。すると、目の前のアダム先生の顔が厳かになり、「これが神の顔なんだ」って思いました。(天音さん)



高次元をつながりチャンネル状態になりやすい騎乗位

男神が下から支えてプラグ(鍵)を差し入れると、女神の覚醒回路を通じて高次元から宇宙エネルギーが流れる。そのとき女性はチャネリング状態となり、ビジョンを見たり、メッセージ、宇宙語などが出てくることも。神々やマスター、宇宙人も見学、祝福にやって来る。

かることもあり、「楽しかった!」
というのと、「男ども許せね〜!」
という2パターンが出てきます。
あるときは、王とまぐあうエジプ
トの女王が出てきたこともありまし
た。渡り廊下から都が全部見下るせ
る宮殿。長方形のお風呂があって、
私(あるいは私に移ってきた意識)
は裸をされていく。終わると体を拭
かれ、奥の院に連れて行かれる。
そこには、ドレープの天蓋があつて、

宇宙人とのセックスは 一瞬で終わる

そんなふうにいるいろいろなバージョ
ンがあるのですが、そうしたチャネ
ル状態になるのは、大抵は騎乗位の

松明が焚かれ、周りに筆記をする執
事のような人がいて。そして天蓋
ベッドの中で、私は高次元をつなが
りチャネリングを始めるんです。

可愛く見られたい、
好かれたい、は不要

ときです。伏しているときより、上
体を起こしているときのほうが上と
つながりやすくなるでしょう。
アダム先生が下からエネルギーを
グーッと上げてくださり、私が天か
ら降りていく、という構図です。
古代語や宇宙語が出てくることも
あります。レムリア語、アトランティ
ス語、アルクトウルス語などなど
なぜか、その言葉が何語がもわかる
んです。
宇宙人ともセックスしました。エ
ネルギーセックス。アシユタールと
サナトクマラ、プレアデスの男性と
も。みんなカッコよかったですよ。
彼らとのセックスは、「あ、気持ち
いい!」とはなるのですが、一瞬で
終わるんです(P40)。
宇宙船の中で行なうわけではない
けれど、宇宙船に乗せてもらったこ
ともあります。本当にいろんな宇宙
人がいて。疲れたって言ったら、く
るくるくるって上に連れていって
きて、黄金の光でつつんでくれたり、
そのときに必要なさまざまなエネ
ルギーワークをしてくれます。
主要なライトワーカーの人たちに
は、寝ている間に宇宙人たちがそう
いうことをしてくれているそうです
よ。それを私は、わかりやすく見せ
てもらっているだけです。

こんなふうに、女性が女神になっ
て男性とまぐあえば、陰陽和合で涙
が出るような至福へと至り、男性も
飲み、地球も喜びます。素晴らしい
と思いませんか。
淹に打たれての難行苦行などでは
なく、毎日が飲み。周波数をいつも
飲みに合わせていく。オーガズムの
瞬間は、自己否定やネガティブな想
念がいっさいなく、ただただ至福。
そこが神とつながっている領域だか
ら、そこに自分を持っていく。
そのとき大事なのが、神意識です。
それがないとただの気持ちいいで終
わってしまい、少しズレるとエゴが
働いてしまう。自分の中に神、女神
を起こしていく、高次元や宇宙とつ
ながっていく、という意識で行なう
かどうかで、まったく違ってきます。
女性は、テクニクよりも、自分
の体と霊性を開発し、ただ感じてい
るだけでいいって私はよくお伝えし
ているんですね。
男性は、男性器とアイデンティ
ティが直結していて、勃たなくなる
とショックで自信をなくしてしま
いますよね。どんなに成功したお金持
ちでも。だから、バイアグラを飲ん
でも勃たせてようとするんです。
エネルギーレベルでは女性より男
性のほうが断然小さいうえに、AV
やポルノの射精絶対主義によって物
質を放出させられる。これでは、男
性はカラカラになってしまいます。

一方、女性は気持ち良くないまま、
喜びも感じずに、女性の大きなエネ
ルギーが使われないうちにセックス
が終わってしまう。これが、私たち
が刷り込まれてきたジャンクセック
スの構図です。だから、セックスレ
スになるのは当たり前なんです。

そんなセックスは、もうおしまい。
これからの女神時代には、もう女性
が主導権を握って、男性が受け身
になり、**私たちが開花していく。その
ためには、自分の軸が立っていない
とできません。**

「好かれたい」とか「可愛く見ら
れたい」とか、そんな思いで男をつ
かんでいたら、結局は男性優位の
セックスになってしまい、自分の軸
が定まらなくなります。まずはその
軸を立てましょう。そのための秘儀
なんです。

アダム先生の本には、女性は「底
なし」「貪欲」とありますが、それは
**宇宙には限界がないことを女性は
知っているからです。**

実際、秘儀で性感脳が開かれた女
性は、相手のテクニクが多少おほ
つかなくても、肉体的にも霊的にも
官能することができます。義務や演技
ではなく、**魂レベルで官能する姿を
見ると、男性は承認欲求が満たされ
ていくんです。**

比較や競争の社会で揉まれた男
たちが50代60代になって、トップに
立ってがんばっているという、まだ

まだ男性性優位の社会ですよ。

それを「がんばったね」「すごかっ
たね」って褒めるつもりで、女性た
ちのものすごく感じる体を見せてあ
げると、「俺のテクってすごいな」「俺
が官能させている」って思う。

たとえカン違いであっても、それ
でいいと思うんです。それが男性の
欲びであり、成功につながり、その
成功が社会貢献につながっていく。
それが、女性の目線から見ると、女性
が先に女神になって男性を男神にし
る女神セックスです。

自己解放&自己表現ができる と 霊性も開いていく

アダム先生は、性感脳が開かれて
いる感じやすい女性のほうが、覚醒
も早いと言われます。自分を開いて
表現する、セックスで自分を魅せて
いく、**というのは霊性開発の意味で
も大事なことです。**

現代の日本女性は、自分を表現で
きな方がすく多いんですね。声
を出せない、感じる姿を見せるのが
恥ずかしい、腰を振れない、などな
ど。表現は第5チャクラ。そこが開
いて、直観や霊性の第6、第7チャ
クラにいきます。これは人間のたど
る成長の過程なので、セックスにお
いても同じです。

愛し愛される喜びを知り、羞恥心
もなく自分を解放して表現できて

アトランティス崩壊時の無念さが、 新生地球の光の王国作りの動機に

あるときの女神の秘儀で、私はアダム先生との今生につながる過去
世をはっきり思い出しました。そのときは、「なぜ私がこの性の世界に
来たのか」「なぜスピリチュアル能力があったのに封印してきたのか」という
核心に触れるお題を掲げ、その答えを天から得るために秘儀に入りました。
すると、最初から彼とのアトランティス時代がどンドン甦ってきたん
です、

当時私たちは、アトランティスのある国の王と王妃でした。彼は年上
のお兄ちゃん、私はいつもお兄ちゃんを追っかけて芝生で寝転ん
だり…。彼は成長して王に、私は王妃になり、二人で素晴らしい王国を
築いていきました。が、時代の趨勢で大陸が沈むのは時間の問題。
そのことを、私のチャネリングによって知りましたが、私たちは周り
には知らせることができなかった。ものすごい葛藤がありました。
王国が沈んでいくビジョンを何度も見て、王の無念さ、王妃の嘆
き……。それが魂に残っていて、またあの王国を作り上げようね
と、地球がアセンションするタイミングで現世に出てきて。それが、
私がエヴァセラピー協会の理事という立場で、アダム先生と
二人三脚でやっていくことになった魂の経緯です。(天音さん)



好きに貪っていけるという次元に入
ると、霊性が開かれていきます。松
果体が覚醒するスピードも、うんと
速くなるんです。

羞恥心や、可愛く見られたいとい
う思いがあったら、その領域にはい
きません。大抵の女性は肉体的なコ
ンプレックスを持っていてるもので
すが、それさえもすべてさらけ出す
それが解放ということですし、男性
との信頼関係でもあります。だから

セックスは信頼関係とリラククス
だって、私はいつも思うんです。
多くの女性が女神に、男性が男神
になって高次元セックスを行えば、
地球に愛と光があふれていきます。
そんな世界になることを願ってやみ
ません。



アダムとエヴァがお答え!

Q 女性がリードする女神&男神の高次元セックスをしたいのですが、パートナーにそんな高い意識はありません。現場では、具体的にどうアプローチすればよいですか?



エヴァ
(天音さん)

急がなくていいと思います。まずは二人で愛のエネルギーを循環させましょう。目の前の男性の中に神性を見て、本当にその男性と信頼関係を築くことが大事です。



アダム

テクニックのうえでも、世の男性は上手な人が少ないですが、女性も褒められたものではありません(笑)。男性は特に肉体的な感覚が強いので、まずはフィジカルな、物質世界から一つひとつ上がっていかないと、わかからないんですよね。



エヴァ

協会では、女性から演出するスローセックスのテクニックもお教えしています。パートナーさんにやってさしあげると、効果てきめんです。



アダム

アダムタッチが基本ではありますが、それだけではないんです。男性は女性ほど敏感ではないんでね(笑)。触られるから感じるっていうわけでもなく。だから男性は、女性の官能美に接する必要があるんです。セックスは総合芸術ですから、美しくセクシーな世界を表現しながら、男性に愛撫していく。ここの要素が大事です。



エヴァ

そうですね。その前に、女性は羞恥心などのメンタルブロックを外す必要もあります。もっと受け取っていいし、もっと甘えていい。そういうことをご自身に許可する。エヴァメイククラブ講習では、ブロック外しから取り組むので、甘えられなかった人が甘えられるようになったり、そういうことがいっぱい起きてきます。そのうえで、フィジカルな技術をお伝えしていきます。女性からの「波動キス」も教えます。「ちょっと待ってね」って言って、自分からやってあげるんです。



アダム

そういう演出やアプローチが苦手な方のために、マッサージの仕方も教えています。




エヴァ

セックスレスの方の中には、女性がしたいのに男性が拒む、というケースもあるんですよ。その場合は、指圧やマッサージから入るとスムーズです。あとは男性器の愛撫の仕方も、模型を使いながら学んでいきます。こうしたらいいとか、あしたらいいとか。愛のエネルギーで慈しんでいきます。

アシュタールとの 聖なる交合

宇宙人との
エネルギーSEX

天音陽子さんは、女神の秘儀や女神セッションを通じて覚醒が進み、
高次の宇宙存在とのエネルギー交合を、実際に体験されています。数多くのご体験の中から、
今回は、宇宙司令官として知られるマスターアシュタールとの交合を公開してくださいました。

それは、地球人が一方的に受け取るだけではなく、
宇宙人である相手の覚醒をも促す聖なる行為だったのです 

文◎天音陽子さん 編集構成◎澤田美希、編集部 イラスト◎ツグヲ・ホン多

「アシュタール」
そんなアダムさんの言葉。
聞き覚えのない名前に、
画像を検索すると、
スクロールする右手が、
ジンジンし始めた。

「この目……」
ある一枚の画像に釘付けになる。
あまりにも力強く、
透明感のある目。
私は、その目に
吸い込まれそうになり、
心臓がバクバクした。

何かが起こりそうな予感。
「アシュタール、
アシュタール……」
名前を呼ぶだけで、
頭がクラクラしてきた。
すると、すごいスピードで、
アシュタールが
宇宙船に乗ってきた。

「あなたとお会いしたかった……」
私は、アシュタールと
ハグをしてキスをした。
そして、宇宙船に乗って、
銀河の間を、
一直線にビュンビュンビュンと
ドライブする。

陽子さん、
お会いできて嬉しいです。
僕も会いたかった……。

私は、彼に抱かれた。

僕のエネルギーを授けよう。

私の体は勝手に動き出し、
頭がグラグラしてきた。
ああ、直角の体位……。
光が、私へと。
あなたの第7チャクラから、
男性器を通して、
私の第7チャクラへと……。

あなたは鍵のフックのように動かず、
両手の人差し指を突き出し、
天に掲げ、
そして、胸の前で合掌した。
エネルギーを男性器から送られると、
会陰が、ときどきビクンと
リアルに反応する。

頭がガンガンする。
こめかみ、特に右のこめかみが痛い。

第6チャクラ、松果体に来い。
宇宙の根源のエネルギー。
我、覚醒したり。

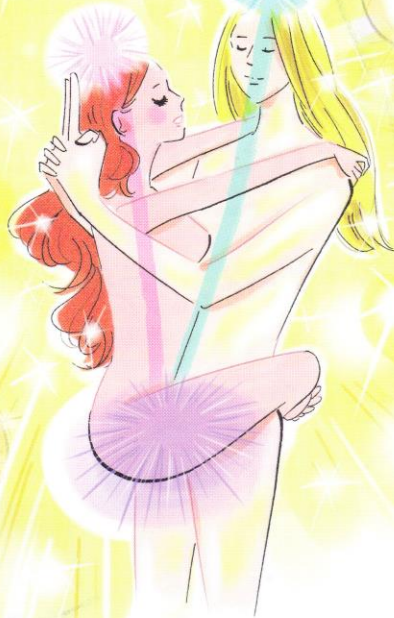
しばらくすると、
交接時に放たれていた、
黄金の光が落ち着いた。
あなたは私の体から離れ、
宇宙船に乗ってどこかへ行った。
私は仰向けになったまま、
エネルギーを溜めている。



男性の第7チャクラから中脈を通り、黄金の光を男性器から出し、女性の会陰から中脈を通り、松果体、そして第7チャクラへと。すると、女性も天とつながる。

男性の第7チャクラから中脈を通り、黄金の光を男性器から出し、女性の会陰から中脈を通り、松果体、そして第7チャクラへと。すると、女性も天とつながる。

L字型の体位は「対面上体立位」まさにフックだ。男性が鍵。女性器の鍵穴に差し込んで、女性の扉が開かれる。その開かれた女性の豊かな叡智を、男性は受け取っていくのだ。



セックスこそ根源だ。神とつながる源だ。

——オーガズムへ——

こんなセックスもあっていい。宇宙とつながれ。まだまだ豊かさがあふれている。それに気づくのだ。宇宙とつながれ。天とつながれ。

プレアデス人とエネルギー交合をした際のメッセージ



天音さんは、プレアデス人の男性とエネルギー体で交わった際、地球人覚醒のメッセージをもらいました。そのメッセージとは……？

ビューンと、円盤の宇宙船が私のそばへやって来た。長いロングドレスを着た、目がキラキラした、髪が長い女性がいる。

ようこそ。

少女漫画に出てくるような、とても美しく上品で、高貴な女性だ。プレアデスの星に、今日は遊びに行く。ああ、大銀河が見える。カッコいい金髪の男の人も出てきた。長身でイケメンだ。

地球よ、いまは大転換期を迎えている。そこで僕たちは、ある実験をしている。そこまですぐ目醒めていない人たちへ向けて、ありとあらゆる方法で、インスピレーションを与えている。

プレアデスの金髪の男性が、首をすくめ笑いながら近づいて、私をハグし、キスをした。そしてまぐあった。そのとき、黒いハートの形をした妖精のような男の子が出てきた。手には、チョコレートのようなものを持っている。「これは何者ですか？」

性エネルギーを司る核のようなものだ。それを埋め込むだけで、皆が覚醒していく。そのチップは、まだまだたくさん有り余っている。そのチップを受け取ることで、人々の性エネルギーの覚醒が始まるだろう。